令和８年度

有機農業課程（有機農業アカデミー）

第１期生

学生募集要項

新築の教育棟＆機械保管庫（イメージパース）

新設のほ場と施設で
土づくりからの有機農業を学べる学校

整備中の実習ほ場（令和７年４月30日時点）

兵庫県立農林水産技術総合センター

兵庫県立農業大学校

〒679-0104　加西市常吉町 1256-4

TEL（0790）47-1551　　FAX（0790）47-1772

http://noudai.hyogo-nourinsuisangc.jp

目　次

Ⅰ　兵庫県立農業大学校有機農業課程（有機農業アカデミー）学生募集要項

１　募集の目的・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１

２　アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）・・・・・・・・・・・１

３　募集課程、募集人数及び方法、修業年数・・・・・・・・・・・・・・１

４　入学試験・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２

（１）一般入学試験（前期）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２

（２）一般入学試験（後期）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３

Ⅱ　参　考・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１５

令和7年度　兵庫県立農業大学校オープンキャンパス開催予定

※不測の事態により日程を変更することがありますので、事前にホームページでご確認願います。

◆期　日　第１回：令和７年８月　５日（火）
　　第２回：令和７年８月２０日（水）
　　有機農業課程は、概要説明と場内施設見学となります。

※随時、個別で対応しますので、電話かメールで問い合わせください。

◆内　容　・有機農業課程の概要（講義や実習の内容など）
・施設見学（一部整備工事中）
・質疑応答

◆受　付　ホームページから申し込んでください。

https://noudai.hyogo-nourinsuisangc.jp/

Ⅰ　令和８年度（2026 年度）兵庫県立農業大学校
有機農業課程（有機農業アカデミー）　学生募集要項

1　募集の目的

本県の農業振興に必要な人材となる農業後継者及び農村地域の指導者にふさわしい人材の養成確保を図る。

次代の農業を担い、地域における農業の振興等に指導的役割を果たす感性豊かな人材を養成する。

2　アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

次のような学生を求めます。

(1) 農業の生産技術や経営を学ぶ上で必要な基礎的学力と知識を身につけている人

(2) 有機農業に関心を持ち、自らが実習ほ場を管理できる基礎的な農業技術や知識を有している人

(3) 地域の農業者と連携して技術向上を図るなどの協調性や熱意を持つ人

(4) 身につけた技術や知識を活かして、有機農業を実践する担い手や指導者等として本県農業の発展に貢献しようとする意欲がある人

3　募集課程、募集人数及び方法、修業年数

課　程	募集人数	募　集　方　法	修業年数
有機農業課程	10 人	一般入学 （前期・後期）	１年

4　入学試験

（１）一般入学試験（前期）

出願資格	次の①から③のいずれも満たす者 ①　令和８年４月１日現在、学校教育法による高等学校を卒業した者又は令和８年３月卒業見込みの者、及び兵庫県立農業大学校長が高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者 ②　兵庫県の農業振興に強い関心を持ち、人物及び健康に優れた者 ③　有機農業に関心を持ち、自らが実習ほ場を管理できる基礎的な農業技術や知識を有している者 ④　併願可
願書受付期間	令和７年 10 月 29 日(水)から 11 月 17 日(月)まで（土日祝日を除く）の午前９時から午後５時まで。郵送の場合は、11 月 17 日(月)必着。
試験日時	令和７年 11 月 26 日(水)　午前 10 時から
出願及び試験場所	兵庫県立農業大学校 〒679-0104　加西市常吉町 1256-4
試験方法及び内容	筆記試験（小論文） 面接試験（志望理由、意欲など）
合格発表	令和７年 12 月 10 日(水)　午前 10 時
提出書類	ア　入学願書 イ　履歴書（本人自筆の上、顔写真を貼り付けること） ウ　志望理由書（自筆のこと） エ　農業経験等確認書 オ　調査書（高等学校長が作成し、厳封したもの）。調査書を提出できないときは、当該調査書に代えて次に掲げるいずれかの書類を提出してください。 ① 学業成績証明書 ② 卒業証明書 ③ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成 17 年文部科学省令第１号。以下この項において「省令」という。）第 10 条第２項に規定する合格成績証明書（省令附則第３条の規定により読み替えて適用する同項の合格成績証明書を含む。） カ　令和８年度入学試験受験票 ※一般入試試験用（写真は履歴書に貼り付けたものと同一のもの） キ　宿泊申込書兼整理表 ※宿泊、食事を希望する場合のみ ク　受験票送付用封筒 ※郵送で提出する場合のみ（長形３号封筒に郵便番号、住所及び氏名を記載し、110 円の切手を貼り付けたもの）

（２）一般入学試験（後期）

※一般入学試験(前期)で募集人数に達していない場合に実施します。(試験の有無は 12 月中旬に本校 HP でお知らせします)

出願資格	次の①から③のいずれも満たす者 ① 令和８年４月１日現在、学校教育法による高等学校を卒業した者又は令和８年３月卒業見込みの者、及び兵庫県立農業大学校長が高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者 ② 兵庫県の農業振興に強い関心を持ち、人物及び健康に優れた者 ③ 有機農業に関心を持ち、自らが実習ほ場を管理できる基礎的な農業技術や知識を有している者 ④ 併願可
願書受付期間	令和８年２月 13 日(金)から同月 24 日(火)まで（土日祝日を除く）の午前９時から午後５時まで。郵送の場合は、２月 24 日(火)必着。
試験日時	令和８年３月 10 日(火)　午前 10 時から
出願及び試験場所	兵庫県立農業大学校 〒679-0104　加西市常吉町 1256-4
試験方法及び内容	筆記試験（小論文） 面接試験（志望理由、意欲など）
合格発表	令和８年３月 13 日(金)　午前 10 時
提出書類	ア　入学願書 イ　履歴書（本人自筆の上、顔写真を貼り付けること） ウ　志望理由書（自筆のこと） エ　農業経験等確認書 オ　調査書（高等学校長が作成し、厳封したもの）。調査書を提出できないときは、当該調査書に代えて次に掲げるいずれかの書類を提出してください。 ① 学業成績証明書 ② 卒業証明書 ③ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成 17 年文部科学省令第１号。以下この項において「省令」という。）第 10 条第２項に規定する合格成績証明書（省令附則第３条の規定により読み替えて適用する同項の合格成績証明書を含む。） カ　令和８年度入学試験受験票 ※一般入試試験用（写真は履歴書に貼り付けたものと同一のもの） キ　宿泊申込書兼整理表 ※宿泊、食事を希望する場合のみ ク　受験票送付用封筒 ※郵送で提出する場合のみ（長形３号封筒に郵便番号、住所及び氏名を記載し、110 円の切手を貼り付けたもの）

（３）入学考査料

入学考査料　2,200 円

※郵送の場合は郵便為替又は定額小為替

（ただし、各願書受付期間の属する月の初日以降に振り出したもののみ有効。また、受取人指定欄、受領者欄等は一切記入しないこと）

（４）入学願書の提出方法等

① 提出先

兵庫県立農業大学校　教務課

〒679-0104　加西市常吉町 1256-4

② 提出方法

入学考査料を添え、郵送(簡易書留又は書留)又は持参すること。

③ 書類の請求

封筒表面に「有機農業課程募集要項請求」と朱書し、返信用封筒（角形２号以上のものに郵便番号、住所及び氏名を明記し、270 円の切手を貼り付けたもの）を同封して、本校あて申し込むこと。

なお、インターネット上の本校のホームページからダウンロードも可能

（５）その他

① 受験者で宿泊が必要な方は、原則、各自で周辺宿泊施設を手配すること。なお、本校研修宿泊棟でも宿泊できるが、宿泊人数に限りがあるので、宿泊できない場合がある。

宿泊棟への宿泊希望者は募集要項添付の宿泊申込書兼整理表に記入のうえ、出願時に申し込むこと。宿泊できない場合は、その旨連絡します。

② 昼食は各自で用意すること。なお、本校食堂の利用を希望する者は、募集要項添付の宿泊申込書兼整理表に記入のうえ、出願時に申し込むこと。

（６）受験に関する問合せ先

兵庫県立農業大学校　教務課

〒679-0104　加西市常吉町 1256-4　　電話 0790-47-1551　FAX 0790-47-1772

（推薦入試及び一般入試教共通）

入　学　願　書

兵庫県立農業大学校の　有機農業　課程に入学したいので、許可下さるようお願いします。

令和　　年　　月　　日

兵庫県立農業大学校長　様

本　　人　住所

ふりがな
氏名

昭和・平成　　年　　月　　日生

電話（　　）　　－

電子メール

保　護　者　住所

ふりがな
氏名

電話（　　）　　－

電子メール

備考　保護者の欄は、本人が 18 歳未満の場合に限り、記入してください。

（推薦入試及び一般入試共通）

履　歴　書

（令和　　年　　月　　日現在）

ふりがな			
本人氏名	昭和 平成　　年　月　日生 男・女		
保護者氏名			
ふりがな			
現住所			
郵便番号	□□□-□□□□	電話	

写真はりつけ欄
1　正面上半身を無帽で撮影したもの
2　縦４センチメートル、横３センチメートルのもの
3　提出の日前３月以内に撮影したもの
4　写真の裏に課程及び氏名を記すること

年　月	学　歴・職　業
・	中学校卒業
・	
・	
・	
・	
・	
・	

取得年月	特　技・取　得
・	
・	
・	
・	
・	
・	

（有機農業課程志望者のみ提出）表面

志　望　理　由　書

ふりがな 氏　　名	

※短期養成課程（有機農業）の志望動機や学びたいことを 400 字程度で記述してください。

（400 字）

〔裏面あり〕

1　農業経験の状況

農業経験年数	約　　年	栽培 面積		農　地 所在地	
体験した農地	所有農地　・　市民農園　・　その他（　　）				
栽培経験のある 品目					
有機農業での 栽培経験	ある　・　ない		**有機栽培 した品目**		

2　就農準備活動の状況

就農希望(予定) 地　　域	県外の場合は都道府県名から記載	
研修状況	あ　り　　・　　な　し	
	↳	(研修先) (時　期) 令和　　年　　月から令和　　年　　月
就農相談機関	市町村　・　JA　・　県関係機関　・　その他 (　　)　(　　)	
相談状況	※簡潔に記載	

3　目指す進路

進路	兵庫県内での就農*　・　県外での就農*　・　その他の就職 (独立 ・ 雇用)　(希望地：　　)　(　　)

＊就農を目指す場合は以下を記載

栽 培 品 目		目標(5 年後) 経営規模	a
有機栽培と慣行 栽培のバランス	有機（　　割)、　慣行（　　割)		
経営開始の 必要見込額	万円		
就農に向けた 課　　題	※簡潔に記載		

農業経験等確認書

本校は、実習ほ場を個別管理する実習を行うため、一定以上の農業に関する知識と技術を有している方を求めています。

そのため、あなたの農業経験を把握するため、以下の事項の該当する項目（カタカナ）に〇をつけてください（右欄の選択方法に従って記載してください）。

氏　　名	

１　農作業（栽培）経験	選択方法
（１）栽培経験年数 ア　３年以上 イ　２年以下	いずれか
（２）栽培場所・方法 ア　プランタや植木鉢での栽培のみ イ　庭の隅など小規模な家庭菜園で地植え栽培の経験がある ウ　市民農園を借りている（いた）：面積（　　㎡） エ　農業経営体で正社員又はパートとして働いている（いた） オ　親族が兼業農家で農作業を手伝っている（いた） カ　親族が専業農家で自分は専従者になっている（いた） キ　自らが兼業農家である	いずれか
（３）栽培したことのある品目 ア　水稲のみ イ　野菜（品目：　　） ウ　無農薬・無化学肥料栽培の野菜 （品目：　　） エ　その他品目（豆類、麦類、果樹）	該当項目すべて
（４）農業機械・施設 **①　使用経験** ア　乗用型トラクタを３年以上、毎年 20a 以上使用している イ　歩行型耕うん機又は管理機を３年以上、毎年２ａ以上使用している ウ　その他の機械（田植機、コンバイン、バインダー）を３年以上、毎年２ａ以上使用している エ　農業機械を使ったことがない	いずれか
②　所有 ア　トラクター・耕うん機 イ　パイプハウス ウ　倉庫 エ　刈払機	該当項目すべて

（５）行ったことがある作業内容等 **①　播種・育苗** ア　セルトレイに播種したことがある イ　ポット育苗をしたことがある ウ　購入苗しか使ったことがない	該当項目すべて
②　小型機械・農具等の利用、成分量計算等 ア　草刈機（刈払機）を使っている イ　定植機を使っている ウ　専用機械（動噴等）の使用経験がある エ　肥料成分の施肥量計算や液肥や農薬の希釈が行える	該当項目すべて
③　収穫、出荷、販売 ア　生産物の量を把握している（重さ、数量等）が販売したことはない イ　庭先販売したことがある ウ　公設・民設の直売所で販売したことがある エ　農協や卸、量販店に出荷販売したことがある	いずれか
２　就農への家族の理解 ア　家族全員が理解し、手伝う意欲がある イ　理解はしているが手伝う意欲はない ウ　反対している	いずれか
３　免許の所持 ア　農業機械士 イ　大特（農耕者に限る　を含む） ウ　普通自動車免許 エ　持っていないが開講前までに普通免許を取得予定 オ　何も持っておらず、かつ取得を予定していない	該当項目すべて
４　農地の確保状況 ア　本人名義の農地がある イ　親族名義の農地がある（相続予定） ウ　借入地がある（農地バンク又は農地法の手続きによる） エ　確保できていない	いずれか
５　自らの有機農業を含めた営農（就農）のビジョン（簡潔に記載）	

〔一般入学試験用（前期・後期）〕

（キリトリ線）

令和８年度入学試験受験票

ﾌﾘｶﾞﾅ		※受験番号
氏名	昭和 平成　年　月　日生	
出身高校名		※入学考査料領収印
写真はりつけ欄	1　正面上半身を無帽で撮影したもの 2　提出の日3箇月以内に撮影したもの 3　横3cm×縦4cmのもの	
※試験日	令和7年11月26日（水） 令和8年 3月10日（火）	

記入上の注意　1　※は記入しないこと

2　写真は願書提出時に履歴書に貼り付けたものと同じものをはがれないように貼り付けておくこと

（キリトリ線）

宿泊、食事は、下記の注意事項をよく読んで申し込んで下さい。

1　下の表の希望欄に〇印を付して申し込んで下さい。

2　宿泊等の受付は出願時のみとします。また、受付後の申込内容の変更は原則として認めませんので、よく検討した上で申し込んで下さい。

3　寝着、洗面具等は、備え付けていませんので、各自持参して下さい。

4　試験前日（11月25日又は3月9日）の宿泊希望者は、16時30分までに来校して下さい。

5　宿泊当日に宿泊料等の金額を徴収します。釣銭のいらないように準備してきて下さい。
　　試験前日宿泊者・・窓口受付時　　試験当日昼食希望者・・試験当日受付時

6　※印欄は記入しないで下さい。

（キリトリ線）

宿泊申込書兼整理表

受験番号	※	氏名		性別	男・女	部屋番号	※

		朝　食 300円	昼　食 500円	夕　食 500円	宿泊料 1,700円	計(円)
申込欄	試験前日					
	試験当日					
計(円)						

領収書（控）	
領収年月日	
宿　泊　料	
食　　費	
計	

領　収　書	
領収年月日	
宿　泊　料	
食　　費	
計	

兵庫県立農業大学校　教務課

Ⅱ 参　　考

１　本校学生の特典

(1)　在学中に、次の資格、免許等の取得を積極的に支援する。

ア　大型特殊自動車運転免許（農耕用限定）

イ　危険物取扱者

ウ　農業機械利用技術者

エ　フォークリフト技能、小型車両系建機運転技能、アーク、ガス溶接技能

オ　刈払（草刈）機取扱作業者

カ　日本農業技術検定

(2)　日本学生支援機構の奨学金を受けることができる（一定の要件あり）。

(3)　卒業後、1 年以内に就農（独立就農または雇用就農）することが確実と見込まれる等、一定の要件を満たす学生は、就農準備資金の申請ができる。

２　授業科目

(1)　共通科目（農産園芸課程野菜専攻と一緒に受講）

野菜栽培各論Ⅰ、野菜栽培各論Ⅱ、農業経営、農業簿記、農薬概論、農業機械Ⅰ、病害虫Ⅰ（病害）、病害虫Ⅱ（虫害）、環境創造型農業、鳥獣害対策

(2)　専攻科目（有機農業課程のみで受講）

有機農業概論、土壌肥料、植物生理、生産工程管理（GAP）及び有機 JAS、流通・販売・マーケティング、先進事例講義、地域農業校外学習、農業基礎・実技演習

(3)　実　　習

専攻実習、先進農家派遣実習

３　諸経費（令和７年度入学生徴収額）

(1)　入　学　金　　5,650 円

(2)　授　業　料（１ヶ月）　　9,900 円（年 118,800 円）

(3)　損害保険団体加入金（１年分）　6,000 円

(4)　有機農業課程互助費　　50,000 円(予定)（校外学習経費、農家研修時の機械破損修理費等）

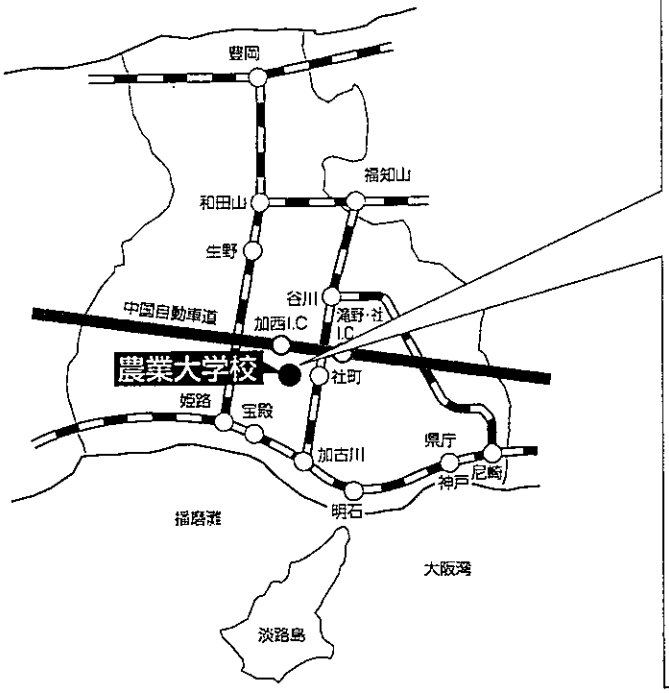
この他、教科書代、作業服等実習教材費は、必要に応じて徴収します。

※上記(3)及び(4)は、変更する場合があります。

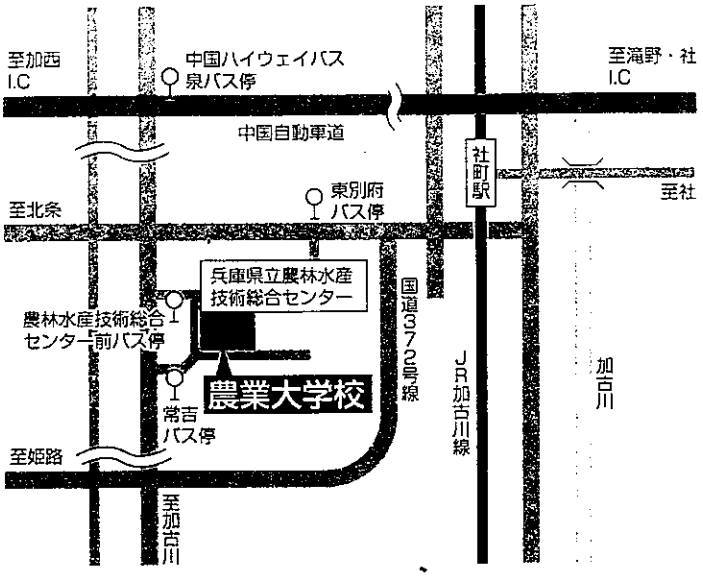
４　その他

(1)　有機農業課程の学生は通学制となります（自動車、バイクの利用は教務課の許可を受けてください。）

(2)　実習ほ場は、１年間、与えられた露地区画及びビニールハウスを個人で管理していただきますので、土日、休日にも必要に応じて野菜の栽培管理を行ってください。

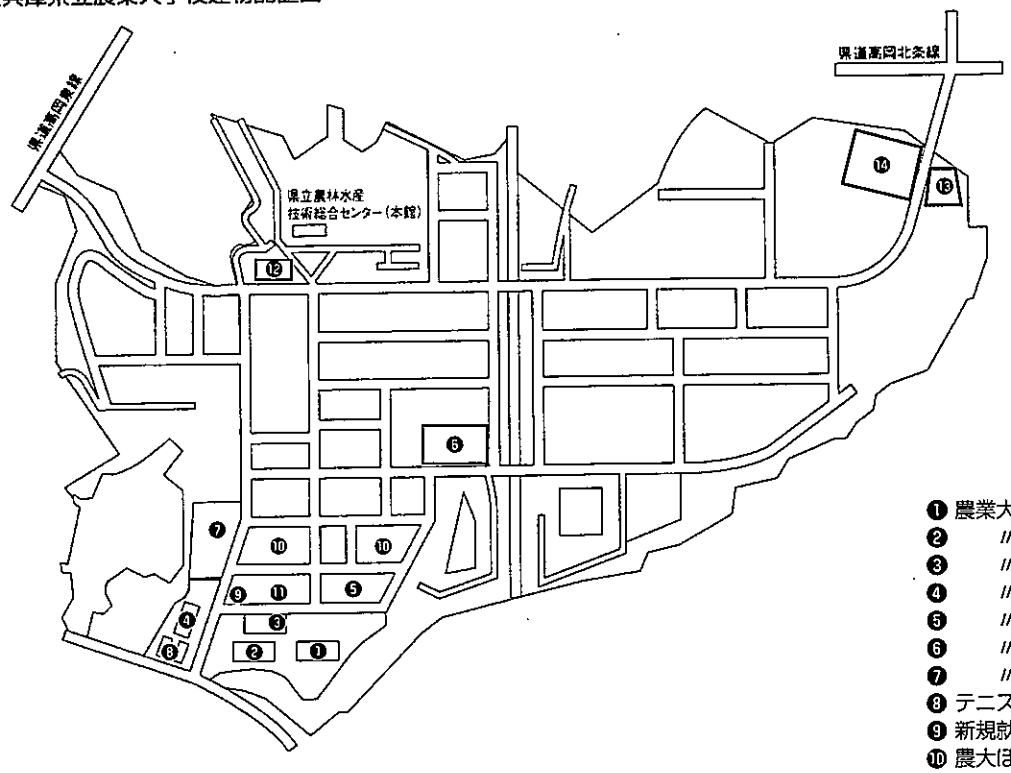


附近見取図



(注) 最寄の「社町駅」から約4.5㎞南西の方向に位置します。
交通機関　姫路～社間の神姫バス又は、中国ハイウェイバス（泉バス停）
※バス利用の場合は事前に時刻を確認して下さい。

■兵庫県立農業大学校建物配置図



❶ 農業大学校　本館
❷ 〃　学生寄宿舎
❸ 〃　研修宿泊棟
❹ 〃　体育館
❺ 〃　ガラス温室
❻ 〃　牛舎
❼ 〃　大型機械練習場
❽ テニスコート
❾ 新規就農実践農場準備室
❿ 農大ほ場
⓫ 新規就農実践農場
⓬ 加工施設
⓭ 有機農業アカデミー教育棟
⓮ 有機農業アカデミーほ場

（農業大学校本校舎）

Hyogo Prefectural Agricultural College

農業大学校ＨＰ

アカデミー学生募集ＨＰ

農大生の声

詳しいことは、農業大学校有機農業アカデミー開設準備室に
お気軽にお問い合わせください。